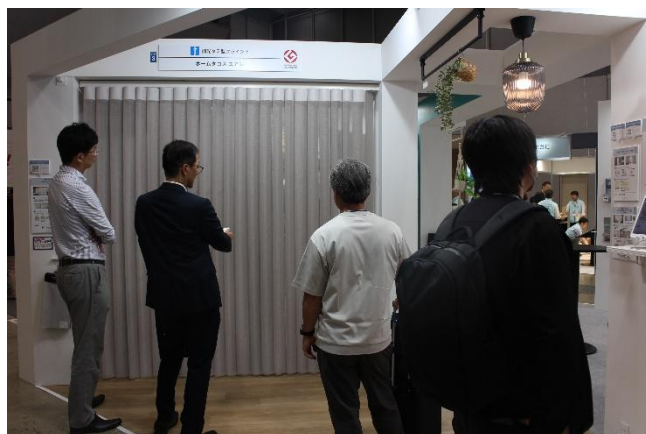


タチカワブラインド「賃貸住宅フェア 2026 東京」にて 多様化する賃貸ニーズに応える空間づくりをご提案

立川ブラインド工業株式会社(本社:東京都港区三田、資本金:44億7,500万円、代表取締役 社長執行役員:池崎久也)は、7月29日(水)～7月30日(木)の2日間、東京ビッグサイト(東京国際展示場)西1-2ホールにて「賃貸住宅フェア2026 東京」に初出展しました。



今回の展示では、「賃貸住宅に一步先の心地よさを」をテーマに掲げ、ファミリー層を中心に高まっている、設備面の充実した賃貸物件への需要に応える提案を行いました。会場では、間仕切製品やスマートフォン操作に対応した電動製品「ホームタコス」シリーズを中心に、インテリアから物件価値を高めるアイデアをシーン展示を通じてご体感いただきました。さらに、グループ会社の立川機工株式会社が販売しているフルオーダーライン「FIRSTAGE(ファーステージ)」も展示し、タチカワブラインドグループとして、賃貸物件のバリューアッププランをご提案いたしました。



間仕切製品では「プレイス スウィング」を展示し、ファミリー向け賃貸物件の間取りに多いリビング・ダイニングに面した洋室との軽やかな間仕切りを提案しました。引き戸方式で開閉ができ、使わない時はすっきりと格納できる同製品は、入居後のライフスタイルの変化に合わせて空間を自由に仕切り直せる点が特長です。また、2026年5月1日(金)よりバッテリー仕様や遮光生地が新たに追加された「ホームタコス ルミエ」を中心に、電動製品「ホームタコス」シリーズを展示。スマホでの遠隔操作による窓まわりの防犯対策や省エネ効果をアピールするとともに、1部屋の利便性向上にとどまらず、物件全体の価値を高めるトータルなスマートホーム化のソリューションを訴求いたしました。さらに、立川機工「FIRSTAGE」シリーズも展示し、壁や窓枠に穴を開けずに取り付けができる製品や衣類や小物を吊るすことができる「インテリアマルチハンガー フリーハング」など、賃貸住宅でも手軽にインテリアを楽しめる製品をご紹介しました。

立川ブラインド工業 流通営業部 ホームリビング課 よりコメント

「今回は、『賃貸住宅に一步先の心地よさを』をテーマに、インテリアから物件価値を高めるアイデアを提案しました。中でも、間仕切「プレイス スウィング」による用途に応じた空間の使い分けや、電動製品「ホームタコス」のスマートフォン操作の利便性には、多くの来場者の皆さまにご注目いただき、大変嬉しく思っております。近年は、戸建て住宅や分譲マンションの価格高騰を背景に、都市部を中心に賃貸住宅を選択する動きが強まっております。そのため、専有面積が広く設備の充実した賃貸物件へのニーズが拡大傾向にあります。当社では、間仕切製品だけでなく、電動製品やピクチャーレール、さらにはグループ会社の立川機工が展開するフルオーダーライン「FIRSTAGE」も含め、賃貸物件のバリューアップをトータルで提案できる点を強みとしております。今後も、拡大する賃貸住宅市場に向けて、多様化するお客様のニーズに応える製品・空間提案を通じ、新たな価値創出に努めてまいります。」

タチカワブラインド公式ホームページや Instagram では、製品選びに役立つ情報を発信しています。

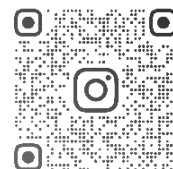
＜タチカワブラインド公式ホームページ「お役立ちコラム」＞

<https://www.blind.co.jp/column/>

＜タチカワブラインド公式 Instagram＞

https://www.instagram.com/tachikawablind_official/

公式 Instagram
アカウントはこちら ▶



●報道関係、IR関係のお問い合わせ

IR推進課 TEL:03-5484-6128 / E-mail:tachikawa-ir@blind.co.jp

●製品に関するお問い合わせ

立川ブラインド工業株式会社 TEL:0120-937-958